

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	25221106	研究期間	平成 25 年度～平成 29 年度
研究課題名	染色体分配を制御するセントロメアの分子基盤の解明	研究代表者 (所属・職) (平成28年3月現在)	深川 竜郎 (大阪大学・大学院生命機能研究科・教授)

【平成 28 年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○ A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>本研究は、研究代表者の長年に渡る優れた脊椎動物セントロメアの研究を基に、セントロメア形成機構を（１）ネオセントロメアの活用、（２）セントロメアの試験管内再構成、（３）複合体の構造解析を通して明らかにするものである。</p> <p>全体として期待どおり研究が進んでおり、特に（１）に関しては、ネオセントロメアの誘導系確立や、ある種のヒストン修飾がセントロメアに局在し、動原体形成に重要であることを示した点が学術的に特に重要な成果であった。また、国際共同研究を継続、発展させている点も高く評価できる。</p> <p>今後は（２）、（３）の成果を着実なものとして、最終年度に向けて成果を発表していくことが期待される。</p>	